

表紙の説明

靖國神社秋季例大祭勅使参向

写真提供…靖國神社広報課

靖國神社のホームページには、「靖國神社で行われる最も重要な祭典は、春と秋に執り行われる例大祭です」と記されています。

通常、例大祭は3日間にわたり、清祓、当日祭、第二日祭、直会の諸儀が斎行されます。しかし、今年は新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことから、10月17日から18日までの2日の日程となり、第二日祭の斎行はございませんでした。

当日祭では、天皇陛下のお使いである勅使が参向になり、天皇陛下からの御幣物（お供え物）が献じられ、御祭文が奏上されました。コロナ禍の中でも、例年と変わることなく、勅使が参向されたことに、心から感謝申し上げます。と思います。

写真は、今年の秋季例大祭での勅使参向の一場面で、神職の差し掛ける和傘の中を、勅使が本殿に進まれているところを写したものです。

本来は、あらかじめ敷いてある中庭の莫座の上を足袋でお進みになります。が、この日は急に雨が降り出したために、傘を奉仕し、靴で莫座の上を踏まれています。あまり見ることのできない珍しい写真だと思います。